

岩手県立農業大学校

学校案内 2025



IWATE AGURICULTURAL JUNIOR COLLEGE
SCHOOL GUIDE 2025

人々の命に通う まことの農を求めて

教育目標

農業・農村が必要とする高度な専門的知識と技術、幅広い教養、国際性を身につけた有能な農業の担い手となり、地域社会を発展させる上でのリーダー的役割を担いうる農業青年を育成します。

特徴的な教育

実践教育

授業の50%以上が専門的実習

- 理論と技術を一体的に学び、農業技術と経営能力を高めます。
- GAP(農業生産工程管理)導入により、経営改善を図る農業者育成を目指します。

先進教育

国内外の先端農業を学ぶ

- 農業のグローバル化や経営の専門化に対応する力を育成します。
- ICTを活用した省力・高品質生産を実現するスマート農業を学びます。

全寮教育

寮生活で生涯の仲間づくり

- 寮教育を通じて多くの仲間との交流を深め、協調性と自律性、コミュニケーション能力を高めます。

カリキュラム

科目		第1学年		第2学年	
共通履修科目	教養科目	外国語Ⅰ／農業情報システム／農業基礎／保健体育／基礎数学／教養基礎演習／くらしと心理／くらしと経済・法律／基礎化学／基礎生物		外国語Ⅱ	
	専門科目	農業経営／農村社会・生活／農業気象／土壌学／肥料学／農業機械／農業機械実習Ⅰ・Ⅱ／農家派遣実習／GAP概論／作物学汎論／野菜栽培汎論／果樹栽培汎論／花き栽培汎論／畜産概論／毒物劇物／危険物		農政概論／スマート農業／海外農業研修／国際農業／農業機械実習Ⅲ	
学科別履修科目	学科専門科目	農産園芸学科	畜産学科	農産園芸学科	畜産学科
		農産物加工概論／作物生理／応用昆虫学／植物病理学	家畜米養／家畜生理／飼料作物／畜産経営	農産物流通／農業簿記／作物増殖／作物と環境保全	畜産物流通／畜産簿記／畜産物加工／畜産と環境保全／生物工学(動物)／家畜育種・改良／家畜解剖・実験／家畜繁殖／家畜衛生／畜産経営管理
	経営科専門科目	水稻栽培Ⅰ／畑作物栽培Ⅰ／野菜栽培Ⅰ／果樹栽培Ⅰ／花き栽培Ⅰ／フラワーデザインⅠ／専攻実習Ⅰ	家畜飼養管理Ⅰ／専攻実習Ⅰ	水稻栽培Ⅱ／畑作物栽培Ⅱ／農産経営管理／野菜栽培Ⅱ／野菜経営管理／果樹栽培Ⅱ／果樹経営管理／花き栽培Ⅱ／花き経営管理／フラワーデザインⅡ／農産加工実習／専攻実習Ⅱ／卒業研究	家畜飼養管理Ⅱ／専攻実習Ⅱ／卒業研究

【野菜経営科1年】

一週間の時間割例

時限	月	火	水	木	金
1	専攻実習Ⅰ	野菜栽培Ⅰ	土壌学	専攻実習Ⅰ	農業基礎
2		基礎化学・生物	GAP概論	外国語Ⅰ	基礎数学
3	応用昆虫学	専攻実習Ⅰ	毒物劇物	農業機械	保健体育
4				毒物劇物	

【野菜経営科2年】

一週間の時間割例

時限	月	火	水	木	金
1	専攻実習Ⅱ	農業簿記	野菜栽培Ⅱ	スマート農業	農産物流通
2					野菜経営管理
3	農政概論	専攻実習Ⅱ		農政概論	専攻実習Ⅱ
4					

◆本校は、学校教育法に基づく専修学校として位置づけられ、以下の称号・受験資格を得ることができます。

- 1 卒業生は「専門士(農業専門課程)」の称号が与えられます。
- 2 四年制大学への編入学試験を受験することができます。

農産園芸学科

定員
50名

岩手県の主要作物を中心に、大規模栽培や施設栽培の知識、技術及び経営に関する実践教育を行います。

農産経営科 🌱

水田 5 ha 畑 1.2 ha



水稻及び畑作物（小麦、大豆、雑穀）の高品質で低コストな栽培技術や加工・販売手法を学びます。

在校生から



農産経営科 2年 伊藤 輝哉
(一関市出身)

農産経営科では主に水稻、小麦、大豆等の主要作物を2年間通して栽培し、学びや経験を重ねながら、将来、地域農業や企業を支えようと努力する仲間と苦楽をともにしています。

技術習得では、先生方が手厚くサポートし、授業と並行して様々な免許・資格に挑戦することが出来ます。また、寮長として寮の運営にも力を入れており、寮生が生活しやすい設備や環境整備を目指しています。

親元を離れ、これらに勤しむことにやりがいを感じています。ともに生活することを楽しみにしています。

野菜経営科 🍅

野菜畑 2.1 ha
温室・ハウス 8 棟



トマト、ピーマン、きゅうり、キャベツ、大根等を中心に、果菜・葉菜・根菜類、約30品目の栽培技術を学びます。

在校生から



野菜経営科 2年 細川 愛心
(滝沢市出身)

私の実家は非農家ですが、祖父母が農家であり、また、農業を実践的に且つ専門的に学びたいと考えていたところ、HPで編入学の存在を知り、4年制大学への編入を目指して農大へ入学しました。日々の授業、実習に加えて、編入学希望者向けの英語、小論文の課外に参加したり、参考書で自主勉強に取り組んだりして合格に向けて頑張っています。卒業研究も始まり忙しい毎日ですが、明日の農業を担うために日々研鑽していきたいです。

果樹経営科 🍎

りんご 1.5 ha
ぶどう 0.2 ha 他



りんご、ぶどう、なし、ブルーベリー等の、安全で美味しい高品質果実の安定生産技術等を学びます。

在校生から



果樹経営科 2年 立花 裕士
(秋田県秋田市出身)

私の実家は米を生産しながら、果樹も趣味程度に栽培しています。実家の果物を見たり食べたりしているうちに「ブドウが好き」という気持ちが強くなり、農大で果樹の技術や知識を学びたいと考えました。

また、他県出身ということもあり、生活に不安だったのですが、授業や行事、バイトと新たなことに忙しく、気が付けばすぐに農大での生活に慣れていました。学ぶことも沢山あるので充実した学校生活を送れています。

花き経営科 🌸

花き畑 0.5 ha
温室・ハウス 8 棟



りんどう・小ぎく等の岩手県の主要品目を中心に、各種切り花・鉢花の栽培技術やフラワーデザインなどの花きに関する幅広い技術を学びます。

在校生から



花き経営科 2年 村上 智彩
(宮城県気仙沼市出身)

花き経営科では、1年間を通して多様な花の生産管理を行います。

栽培管理は、悩むことが多く大変ですが、仲間と協力することで花への理解を深めることができます。

寮生活では、朝が弱かったのがなおり、規則正しい生活を送ることができるようになりました。学生生活に不安を感じるかもしれませんが、学生や先生方がサポートするので安心して農大に来てください。

畜産学科

定員
20名

広大な敷地で乳牛や肉牛に直接触れる機会を多く作り、酪農経営や肉畜経営に必要な技術と経営管理能力を養う実践教育を行います。

酪農経営科

ホルスタイン種39頭
(成牛20、育成19)
放牧地5ha



高品質な牛乳生産を目指し、衛生的な搾乳技術、省力的な粗飼料生産・調製、飼料給与等の飼養管理技術や畜産物加工技術を学びます。

在校生から



酪農経営科2年 近江 陽太
(秋田県大仙市出身)

私は、非農家の出身です。高校の時に見た畜産農家に感銘を受け、岩手農大で、毎日講義や実習、朝晩の搾乳当番、農家派遣実習や事例研究など、知識と技術を学んでいます。また、寮で生活しており、いつも友達が身近にいて楽しい寮生活を送っています。

私は、将来農大で学んだ知識や技術を活かし、畜産関係の仕事に就職したいと思っています。私達と一緒に、未来の畜産の担い手となり、日本の農業を盛り上げてくれる皆さんを待っています。

肉畜経営科

黒毛和種34頭(繁殖16、育成18)
日本短角種5頭(繁殖3、育成2)
交雑種(黒毛和種×日本短角種)
1頭、放牧地5ha



高品質な牛肉の生産を目指し、繁殖から肥育までの一貫経営と良質粗飼料生産・調製技術を学びます。

在校生から



肉畜経営科2年 井上 爽和
(盛岡市出身)

私は高校で学んだことをさらに深く知り、自分の将来に役立てたいと考え農業大学校に入学しました。

農業大学校では日々の授業や実習を通してより専門的な知識を得ることができ、資格取得も積極的に行っています。二次では、さらに多くの資格を取得できるよう勉強していきたいと考えています。授業以外では、サークル活動に参加したり、バイトに勤しんでおり、充実した生活を送っています。

長いようで短い残り一年、悔いのないように過ごしていきたいです。

卒業生の進路

過去2カ年の実績(単位:名)

	R6	R5	合計	主な就農地域・進路
卒業生	51	49	100	
就農	4	6	10	一関市、大船渡市、二戸市、花巻市、秋田県(美郷町、羽後町)、宮城県(蔵王町)
雇用就農 (農業法人等への就職)	16	21	37	(株)裕行ファーム、ベルグアース(株)(茨城農場)、(有)東部開発、(株)GRA、(株)イグナルファーム、(株)オヤマ、JRフルーツパーク仙台あらはま、(株)HORSE & MUSH (株)久慈平岳牧場、(株)あんばい牧場、(株)岩手パイオニア牧場、(一社)北上市機械化農業公社、(株)大越青果、(株)ボタジェガーデン、(株)JAグリーンサービス花巻 (株)いやさか農園、(株)西部開発農産、(株)エーデルワイン、(株)菅野農園、花泉園芸、(農組)アグリドーム、(有)アグリファイン、(有)キロサ肉畜生産センター 胆江地区酪農ヘルパー利用組合、北日本JA畜産(株)藤沢牧場、(株)おおばファーム、花北酪農ヘルパー利用組合、(株)高田畜産
農業研修	1	0	1	Breddefleur(オランダ)
進学				
①大学編入	3	1	4	岩手大学農学部、新潟大学農学部、帯広畜産大学畜産学部、秋田県立大学生物資源科学部
②各種学校	1	1	2	秋田林業大学校、立正大学
就職				
農業団体(JA等)	13	9	22	全農いわて、NOSAIいわて、JAいわて中央、JA岩手ふるさと、JAいわて花巻、JA新いわて、JA江刺、JAいわて平泉、JA秋田ふるさと、JAみやぎ登米、JAさがみ
農業関連企業	7	5	12	エム・エス・ケー農業機械(株)、ヤンマーアグリジャパン(株)、(株)丸山製作所、クボタアグリサービス(株)、鈴木農機(株)、(株)みちのくクボタ、(株)純情米いわて、(株)いわちく
公務員	2	3	5	岩手県農業公社、(独)家畜改良センター、二戸地域おこし協力隊、農研機構、(一社)家畜改良事業団盛岡種雄牛センター
一般企業	3	2	5	(株)ロフティ、(株)小専商店、(株)マーキュリー、(株)小笠原プレジジョンラボラトリー、(株)コメリ
その他	1	1	2	

卒業生からのメッセージ



私は、自家で経営しているりんご栽培の後継者となるべく農大に入学しました。私は果樹を専攻し、果樹全般の栽培管理や農業経営について学びました。人数が少ないながらもみんなで切磋琢磨しあい、多くの知識や経験を積み、資格取得にも励みました。

農大ではこれからの日本農業を担っていく若者達や農業従事者との交流もあり、自分の知識をより一層高めてくれる場です。私も農業に従事して、まだまだ未熟ですが、農大で培った知識や経験を活かし、これからの農業を盛り上げていきます。

果樹経営科 令和4年度卒業 小野寺拓真(一関市)



岩手農大を卒業し、実家の肉牛繁殖経営を母と姉と一緒にしています。現在の飼養規模は、黒毛和種の繁殖牛を60頭飼育しています。

農大での生活は、熱意に溢れる先生方や明るい仲間に恵まれ、とても充実した2年間を過ごすことができました。また、家畜人工授精師も取得し、我が家の経営に活かしたいと考えています。農大で学んだ事、苦楽を共にした仲間との思い出を胸に、これからも、もっともっとたくさんの牛を飼えるように頑張ります。

肉畜経営科 令和5年度卒業 阿部聖華(秋田県)



農業機械実習



スポーツ大会



農大祭



農業派遣実習



卒業研究成果発表



専攻実習（ドローンによる農薬散布など）



現地事例研究（外部支援組織の取組事例など）



海外農業研修

主な年間行事

月	前 期	月	後 期
4	入学式、ガイダンス、進路調査 学生自治会総会	10	農大祭
5	東日本球技大会 進路ガイダンス・説明会（2年）	11	校内意見発表会 農業セミナー 学生自治会総会 進路セミナー（1年）
6	知事もしくは農林水産部長講話 校内スポーツ大会	12	卒業研究成果発表会 冬季休業
7	進路試験〈就職・編入学〉（2年） 夏季休業、オープンキャンパス	1	東日本プロジェクト発表会
8	オープンキャンパス インターンシップ〈希望者〉（1年）	2	後期試験
9	海外農業研修（2年） 前期試験 農家派遣実習（1年）	3	卒業式 卒業研究計画発表会（1年） インターンシップ〈希望者〉（1年）

資格取得

在学中に以下の資格等を取ることができます

○全学科共通

- ・大型特殊自動車（農耕用）
- ・けん引（農耕用）
- ・農業簿記検定
- ・フォークリフト運転技能講習
- ・アーク溶接等作業者特別教育
- ・ガス溶接技能講習
- ・小型車両系建設機械（3t未満）特別教育
- ・毒物劇物取扱者（一般・農業）
- ・危険物取扱者（乙種）
- ・日本農業技術検定（2級）
- ・日商簿記検定3級

○花き経営科

- ・フラワー装飾技能証

○畜産学科

- ・家畜人工授精師（牛）
- ・家畜体内受精卵移植師（牛）
- ・2級認定牛削蹄師
- ・家畜商

農大生の日

7:00	起床
7:45~	朝食
8:20	授業（1時限目）
8:50~10:20	授業（2時限目）
10:30~12:00	昼食
12:00~13:00	授業（3時限目）
13:00~14:30	授業（4時限目）
14:40~16:10	夕食
16:00~19:00	入浴
19:00~23:00	門限

※その他、時間外実習（作物・家畜の管理当番）がある経営科もあります

修学に必要な経費

1. 授業料・経費等(年間)

学 年	入学科	授業料	教材費等	寮費(食費含む)	計
1 年次	5,650 円	118,800 円	258,500 円～ 320,500 円	548,000 円	930,950 円～ 992,950 円
2 年次	-----	118,800 円	274,100 円～ 390,100 円	504,500 円	897,400 円～ 1,013,400 円

※上記は、令和7年度の経費です。年度で若干変更することがあります。

※教材費は、経営科によって異なります。

※海外農業研修にかかる経費は、別途徴収となります。

※以下に該当する方は、入学科及び授業料が免除となる場合がありますので、ご相談ください。

- ①平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波または令和7年2月26日に発生した強風による災害により甚大な被害を受けたと認められた方
- ②大学等における修学支援に関する法律による認定(授業料等減免対象者の認定)の申請をした方(日本学生支援機構の給付奨学金を申請した方が該当)

2. 新規就農者育成総合対策(就農準備資金)について

本校を卒業後、1年以内に農業経営を開始する又は農産物を生産する会社に勤める等、条件を満たす場合は新規就農者育成総合対策(就農準備資金)の給付を在学中に受けることができます。(年間最大150万円)

3. 日本学生支援機構奨学金について

日本学生支援機構の奨学金を利用することができます。

研修科

- ・農業者・就農希望者等を対象にした研修を行い、技術力・経営力の工場を図ります。
- ・県民の皆さんに花とふれあう場、農業体験の場を提供し、農業への理解を促進します。

- 【研修内容】 ○新規就農者研修 ○農業機械研修 ○農業体験研修 ○花きふれあい研修 ○農業経営発展研修
○いわてグリーン農業アカデミー



新規就農者研修



農業体験研修



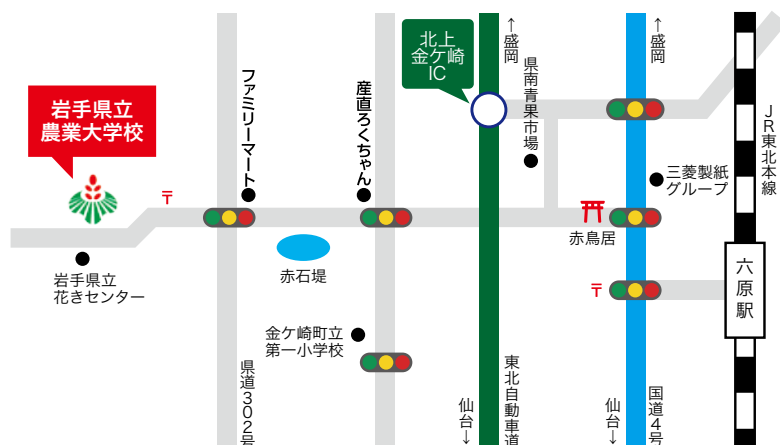
花きふれあい研修



いわてグリーン農業アカデミー

アクセス

- JR六原駅からタクシーで10分
- 東北自動車道北上金ヶ崎インターチェンジから車で5分



岩手農大を まるごと体験しよう!

令和7年度オープンキャンパス

第1回 令和7年7月26日(土)

第2回 令和7年8月1日(金)

◆申込は農大事務局(0197-43-2211)まで

農大祭2025

令和7年10月25日(土)・26日(日)

卒業研究成果全体発表会

令和7年12月17日(水)

利用区分ごと敷地面積

宅地	19.5ha	水田	26.7ha
畑	235.8ha(含牧草地等)	林地等	26ha
		合計	308ha



岩手県立農業大学校

〒029-4501 岩手県胆沢郡金ヶ崎町六原蟹子沢14

TEL 0197-43-2211 FAX 0197-43-3184

学生募集や大学生活等に関する質問など、お気軽にお問い合わせください。

■受付時間 8:30～17:15(土日祝日・年末年始を除く)



HP



Facebook



instagram